

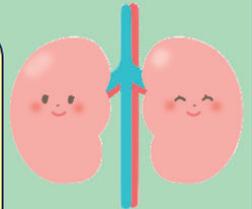
知っていますか？慢性腎臓病(CKD)

腎臓を守って大切に

特定健診の結果（特に尿検査と腎機能）を見直してみませんか？

尿 検 査	糖	(-)
	蛋白	(1+)
	潜血	(-)

(1 + 2 + 3 +) は医療機関の受診を。
蛋白尿は腎臓の涙です。
涙が出る原因を探しましょう。



腎 機 能	尿素窒素	12.1
	血清クレアチニン値	1.1
	eGFR	56.9
	尿酸	4.6

腎臓では血液をろ過してきれいにしており、クレアチニンは老廃物の代表です。腎臓で取り除かれなかった老廃物はそのまま血液中に残ります。腎機能を表すeGFR（年齢や性別を考慮した計算式で算出）は60以上が正常ですが、60以下であるほど腎臓の働きが悪いということになります。

※健診結果にeGFRの記載がない場合は、血清クレアチニン値から右の二次元コードでeGFRをチェックできます。



一般社団法人日本腎臓学会

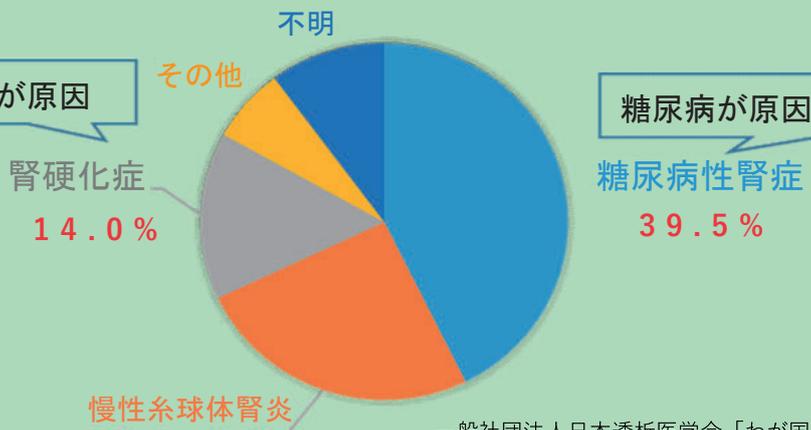
尿蛋白 1 + 以上 または eGFR 60 未満の
いずれか、または両方が 3 か月以上続く状態

慢性腎臓病(CKD)

CKDを放っておくと、人工透析が必要になるおそれがあります。

透析導入の原因となった病気

2023(R5)年12月末時点



気づかいうちに
CKDが進行してい
るかもしれません。

一般社団法人日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現状
2023年日本透析医学会統計調査報告書」より作成

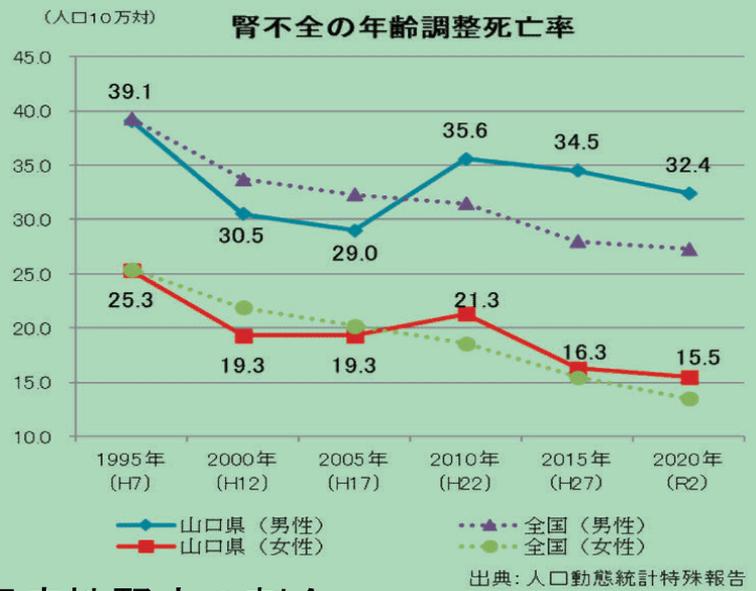
山口県

山口県の現状

(1) 腎不全の死亡状況

腎不全が原因で亡くなる人の割合（年齢調整死亡率）は、男女ともに全国平均より高い状況が続いています。

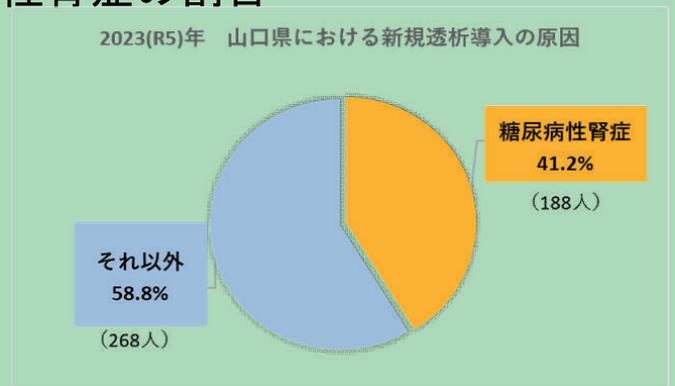
（モデル人口H27）



(2) 新たに透析治療を始めた原因が糖尿病性腎症の割合

2023(R5)年に新たに透析治療を開始し原因となる病気が明らかである患者のうち、糖尿病性腎症が原因である患者の割合は約4割、糖尿病以外の原因患者が約6割います。

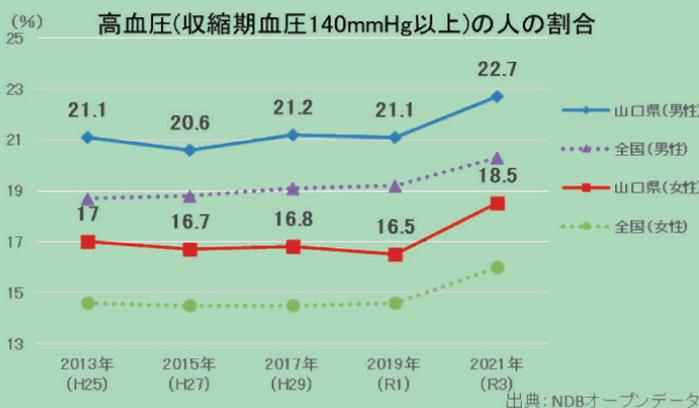
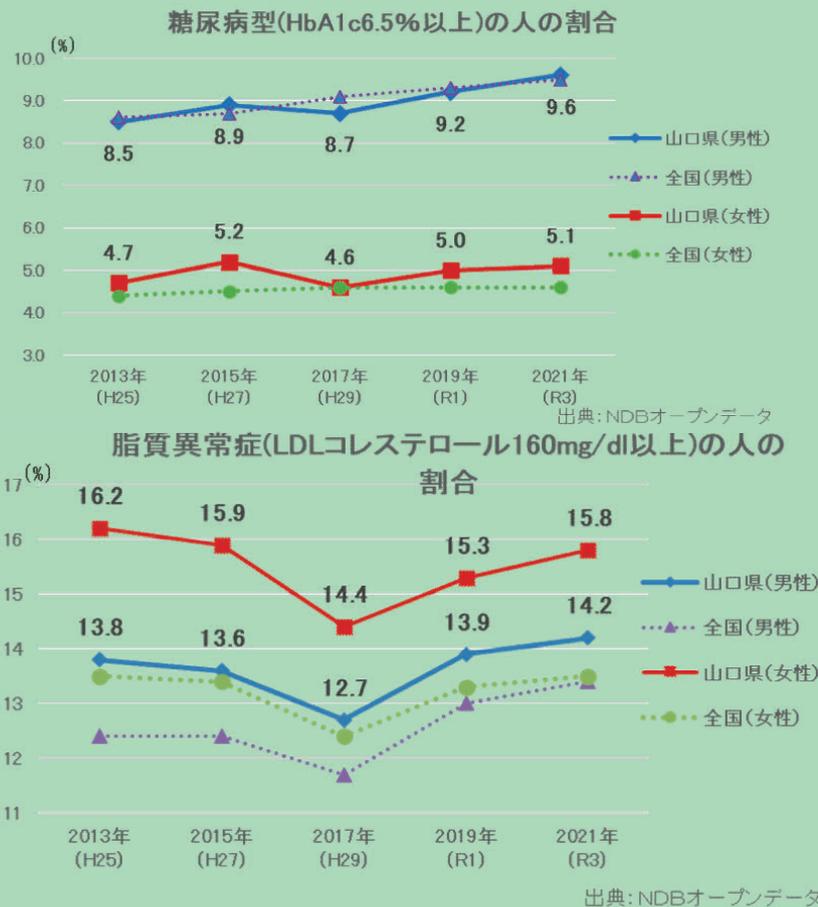
（日本透析医会調べ）



(3) 腎疾患のリスク要因の状況

慢性腎臓病の原因として代表的なのは、高血圧や糖尿病、肥満などの生活習慣病です。高血圧や脂質異常症については全国平均を大きく上回った状態が続いています。

また、同じく原因となる糖尿病型の割合では、女性は全国平均より高い状況が続いています。



慢性腎臓病（CKD）は、初期には自覚症状がなく気づきにくい病気です。

腎臓を守るために生活習慣の改善（禁煙・減塩・肥満や運動不足の解消等）を心がけ、

年に1回の健康診断は必ず受診しましょう。各市町国保の健診情報はこちらへ ➡

山口県医師保険課国民健康保険特定健診特設サイト

